

■開催期間

7月1日火～9月30日火

■鵜飼観覧船料金

●貸切船

10人乗…	35,000円
15人乗…	52,500円
20人乗…	70,000円

定員超過の場合、線上料金となります。

●乗合船

大人…	2,700円
小学生…	1,200円

Charge general viewing boat
adults ¥ 2,700
elementary students ¥ 1,200

■宇治川の鵜飼

宇治川の鵜飼は、平安時代にはすでに行われていたと言われています。天禄2年(971)奈良の長谷寺に参詣した藤原道綱の母は、その往復に宇治を過ぎて、川岸から鵜飼を見物しています。 彼女が残した「蜻蛉日記」には、川幅一杯に数え切れぬ程の鵜舟が出て、それぞれにかがり火を焚き舟べりを叩いて、夜通し鮎を捕りつづけている様子が、興味深く書き留められています。当時は、宇治川の風物詩、氷魚を捕る網代とともに、盛んに行われていたようです。 平安時代の後期になると仏教の教えの影響をうけて次第に宇治川での殺生が戒められるようになりました。西大寺の僧 鶴尊は、宇治川における殺生の全面的禁断を命じる太政官符により、浮島のあたりに漁具・漁舟を埋め、日本最大の十三重石塔を建立し魚靈を供養し、宇治橋の再興を行いました。そして平安貴族の衰微とともに、宇治川の鵜飼も衰退していきました。 現在の鵜飼は、大正15年に再興し、宇治の夏の風物詩となっております。

■鵜匠

鵜を操る人を鵜匠と呼びます。宇治には4名の鵜匠が在籍しており、内3人の女性の鵜匠が活躍しています。風折鳥帽子に腰みの姿の伝統的な装束で鵜飼を行います。夏の鵜飼シーズンは、もちろんのこと、シーズン以外の時も鵜の世話をしています。宇治川では、鵜匠は6羽の鵜を操り鵜飼を行います。

■鵜

鵜の鵜は、渡り鳥でウミウという種類になります。鵜匠は、捕獲された野生のウミウを鵜飼が出来るように訓練します。鋭くちばしと爪を持つ鵜を、鵜匠が愛情を込めて育て、鵜飼の時には、追い網(鵜をつなぐ紐)を通じて鵜と繋がります。

公共交通機関でのアクセス

- JR奈良線宇治駅より徒歩約15分 (JR京都駅から宇治駅まで快速で約16分!)
- 京阪電車宇治駅より徒歩約10分 (京阪電車中書島駅から宇治駅まで約15分!)

お車でのアクセス

- 《滋賀方面から》●名神/瀬田東IC…京滋バイパス/宇治東IC下車
- 《大阪方面から》●名神/大山崎JCT…京滋バイパス/宇治西第二IC下車
- 第二京阪/久御山JCT…京滋バイパス/宇治西第二IC下車

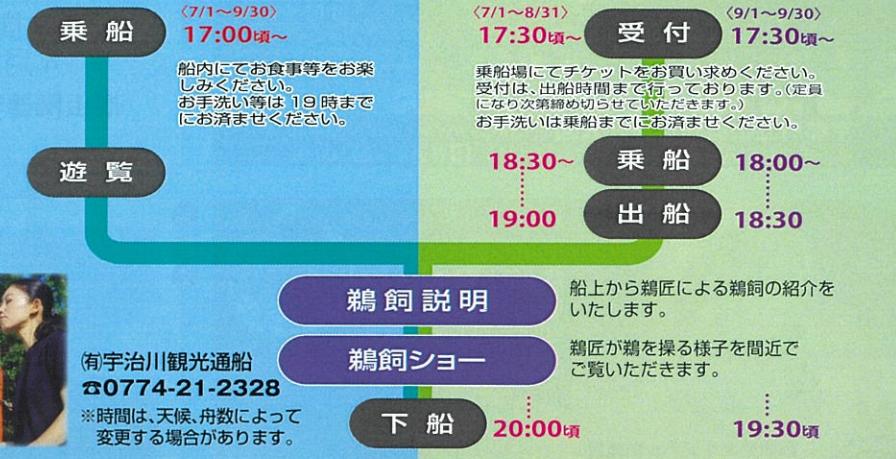
宇治川遊覧船ご案内 営業時間 10:00～15:00 ☎0774-21-2328

料金表	乗船時間	料金(1人・税込)	乗船人数
乗合遊覧船	15分～20分	1,500円	春・秋運航
貸切遊覧船 (食事持込可)	30分	1,320円	
10名以上・要予約	60分	2,700円	20名様まで
	90分	3,500円	

■ご乗船から下船までの流れ・ご予約について

●貸切船

予約が必要です。
パンフレット印のお店で船への積込み料理をご注文される場合、各料理店から船の手配も行っております。貸切船のみご予約をされる場合は、下記へご予約下さい。



●乗合船

予約は必要ございません。
乗船のみとなります。船内での飲食は出来ませんので、予めご了承ください。

受付 17:30頃～ (7/1～8/31)
(9/1～9/30)

乗船 18:30～ (7/1～8/31)
(9/1～9/30) 18:00～

出船 19:00 (7/1～8/31)
(9/1～9/30) 18:30

※時間は天候、舟数によって変更する場合があります。

※時間は天候、舟数によって変更する場合があります。